

# 外食産業等と連携した需要拡大対策事業

【平成29年度補正予算額： 400百万円】

国産農林水産物・食品の輸出等需要フロンティアの開拓を図るため、産地と複数年契約を締結する民間企業（外食・中食・加工業者）に対し、国産農林水産物を活用した新商品の開発やそれに必要な技術開発等を支援。

## 事業スキーム

事業実施主体：民間団体

<事業の主な内容>

生産者等と外食産業等の連携体制の構築等

事業実施者：民間企業等  
(外食・中食・加工業者)

<対象品目>

- ・農産物(青果物、茶、いも類、穀類、砂糖 等)
- ・畜産物(牛肉、豚肉、鶏肉、鶏卵、畜産副産物、牛乳乳製品)
- ・特用林産物(きのこ類、山菜等)
- ・水産物
- ・加工食品

<事業の主な内容>

- ・新商品の開発・試作
- ・新商品の開発等に必要機械等の開発・改良
- ・新商品のプロモーション
- ・原料原産地表示の促進
- ・訪日外国人や海外消費者に向けた国産農産物を使用した食品に関する情報発信

原材料の  
安定供給  
(複数年  
契約を締結)

産地(生産者、生産者団体等)

ジャパンブランドの輸出向け新商品による輸出拡大や、国産原材料により差別化を図る新商品で輸入品に対する競争力強化を進め、国産農林水産物の需要を拡大！

## 国産農林水産物を活用した新商品開発の事例



ゆずの生果は供給時期が限られることから、周年供給可能なゆず皮の冷凍細切りスライスを開発



りんご



みかん

緑茶特有の青臭い香りがなく飲みやすいフレーザーティー(ドライフルーツ+国産茶葉)を開発



多くの国で食されるシリアル食品にしいたけを加えた商品の開発



従来品よりも生乳の風味を活かし、かつ常温保存が可能な乳飲料を開発



小型のさんまを使った頭や骨まで食べられる干物を開発

氷温技術によりおいしさや風味を維持しながら賞味期限を延長し、遮光性・機密性に優れた包装により輸出向け和菓子を開発